

地盤工学会（本部）主催
『杭基礎の支持層確認と支持力確保』講習会
関西支部サテライト開催のお知らせ

主催：(公社)地盤工学会関西支部

拝啓 時下益々ご清栄の事とお慶び申し上げます。日頃より当学会の運営に関して多大なご協力を賜わり、厚く御礼申し上げます。

さて、地盤工学会技術普及委員会において、会員サービスの一端として、学会本部で開催している講習会を支部等の拠点へ同時配信する検討が進められております。

このたび、地盤工学会関西支部では、標記講習会を下記の要領でサテライト開催することとなりました。今回は今後の本格導入へ向けた試行的な位置付けであります。学会本部の参加費よりも割安で聴講していただくことができ、CPDプログラムとしてG-CPDポイント（6.5単位）が認定されます。

是非ご参加下さいませよう、ご案内申し上げます。

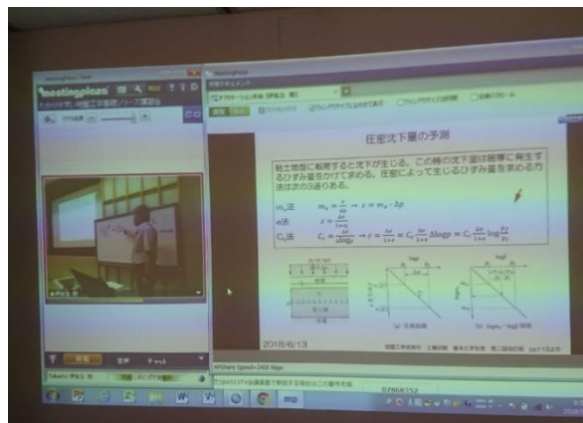
敬具

記

- (1) 開催日時：平成30年12月13日（木） 9：30～17：30
- (2) 会 場：TKP ガーデンシティ大阪梅田 カンファレンスルーム 10A
住所 大阪市福島区福島 5-4-21 TKP ゲートタワービル 10 階
- (3) 内 容：講義内容・講師等の詳細につきましては、別添の学会本部開催案内をご覧ください。
- (4) 定 員：40名（先着）
- (5) 参加費：会員 6,000 円、学生会員 1,500 円、非会員 9,000 円
- (6) G-CPD ポイント：6.5 ポイント
- (7) 申込み期限：平成30年12月6日（木）
- (8) 申込み方法：参加ご希望の方は、①氏名、②所属名、③所属住所、④所属先電話番号・FAX・メールアドレス、
⑤会員・非会員の別をご記入の上、申込期限までに FAX または E-mail でお送りください。申込受付後、参加証・請求書・案内図および郵便振替用紙をお送りいたします。なお、会費の納入は郵便振替（銀行振込・現金書留可）をお願いいたします。
- (9) 申込み先：(公社) 地盤工学会関西支部
〒540-0012 大阪府中央区谷町 1-5-7 ストックビル天満橋 801 号
TEL：06-6946-0393, FAX：06-6946-0383
e-mail：office@jgskb.jp, URL：http://www.jgskb.jp

支部サテライト開催へのお申し込みにあたっての注意事項：

- 1) 今回のサテライト開催は、今後の本格導入へ向けた試行的な位置付けで開催するものです。実際に9月26日に学会本部～東北支部間にて講習会のサテライト開催を実施しており、学会本部～関西支部間でも同時配信テストを実施しました。講義および質疑応答もおおむね問題なく受信できることを確認しております。しかしながら、ネットワーク通信の問題等により、講義が聴きづらい状況になったり、受信が困難となったりする可能性も考えられます。その点を予めご了承ください。
- 2) ネットワーク通信の問題等により受信が困難となった場合には、やむを得ず途中で中止させて頂く可能性もございます。その場合、会費は請求いたしません。ただし、中止となった場合にはG-CPDポイントの認定はされませんので予めご了承ください。
- 3) ご参考に、学会本部での講習会の状況と、配信された講習会の画面を下の写真-1, 2に示します。



以上

「杭基礎の支持層確認と支持力確保」講習会のお知らせ

主催：公益社団法人 地盤工学会
後援予定：公益社団法人土木学会／一般社団法人コンクリートパイル建設技術協会／
一般社団法人日本建築学会／一般社団法人日本基礎建設協会／
一般社団法人全国地質調査業協会連合会／一般社団法人鋼管杭・鋼矢板技術協会

杭工事に係る問題の発生を受けて、杭基礎の重要性がクローズアップされています。今後同じような問題を起こさないために、建設工事のすべての関係者（発注者、地盤調査者、設計者、工事管理者、施工者）が、杭基礎の設計・施工における留意点を共有することが重要です。

本講習会は、地盤工学会誌の連載講座とのタイアップ企画として、「杭基礎の支持層確認と支持力確保」における重要なポイントを講座執筆者が直接解説します。また、最新技術の情報提供も加えて、杭基礎の設計・施工を専門とする技術者以外の方にも分かりやすい内容となっています。多くの皆様方のご参加をお待ちしております。

G-CPD ポイント： 6.5

日 時：平成 30 年 12 月 13 日（木）9:30～17:30

会 場：地盤工学会 大会議室（東京都文京区千石 4-38-2, Tel 03-3946-8677）

会 費：会員 12,000 円 非会員 18,000 円 学生会員 3,000 円 後援団体の会員 16,000 円（テキスト代込）

テキスト：地盤工学会誌講座「杭基礎の支持層確認と支持力確保」2018 年 4 月号～9 月号掲載原稿

配布資料：講習会説明スライドのコピーを配布します。

その他、地盤工学会では、「トラブルと対策シリーズ① 杭基礎のトラブルとその対策（第一回改訂版）平成 26 年 11 月」を刊行しており、各種の杭基礎について、地盤・試験から施工までに発生するトラブル、さらに供用中に発見されるトラブルをまとめております。本誌講座と合わせてお読みください。学会のショッピングサイト等よりご購入頂けます（定価 4,400 円、会員および後援団体の会員価格 3,960 円、いずれも税別）。

定 員：80 名

内容・講師：

時 間	内 容	講 師
9:30～9:40 (10min)	開会挨拶・講座の趣旨	桑原 文夫【講座長・パイルフォーラム(株)】
9:40～10:40 (60min)	杭の施工方法による支持力発現に関する諸問題	桑原 文夫【前出】
10:50～11:50 (60min)	地盤調査による支持層確認のポイント	武居幸次郎【鹿島建設(株)】
12:50～13:50 (60min)	杭の支持力特性と設計における杭長の設定方法	青木一三 【(株)レールウェイエンジニアリング】
13:55～14:55 (60min)	場所打ちコンクリート杭の支持層確認方法と施工管理のポイント	宮本 和徹【東洋テクノ(株)】
15:05～16:05 (60min)	既製杭の支持層確認方法と施工管理のポイント	木谷 好伸【三谷セキサン(株)】 廣瀬 智治【(株)クボタ】
16:10～17:10 (60min)	基礎施工後の杭の安全性の確認方法	西村 真二【(株)シーズエンジニアリング】
17:10～17:30 (20min)	まとめと展望	桑原 文夫【前出】

講習会申込み方法および申込み先：

氏名、勤務先・同住所・同電話番号・同 FAX・同メールアドレス、会員（会員番号）・非会員の別、テキストの要不要を明記した申込書を FAX 又はメールで送って頂くか、ホームページの申込フォームからお申込み下さい。参加申込受付後、請求書と郵便振替用紙をお送りいたしますので、会費は請求金額をご確認のうえ郵便振替か銀行振込で納入をお願いいたします。なお、銀行振込の場合には、請求番号と送金日を別途 FAX またはメールでご連絡下さい。

地盤工学会講習会係 E-mail:kosyukai@jiban.or.jp FAX:03-3946-8678 電話：03-3946-8671

<講習会申込フォーム>https://www.jiban.or.jp/info/application_form_kosyukai.html